

## 令和6年度 第5回甲斐市総合計画審議会

日 時 令和6年11月11日(月)  
14時00分～15時30分  
場 所 本館3階大会議室  
出席委員 15名/19名  
欠席委員 岩下委員、高柳委員  
中込委員、一條委員

### 1 開会(事務局)

- ・欠席委員(岩下委員、高柳委員、中込委員、一條委員)
- ・代理出席(草野委員→甲府河川国道事務所 有上副所長)

### 2 会長あいさつ

アメリカ大統領選挙の結果について、トランプ氏が第47代大統領に選出された。アメリカでも続く物価高への不満や、黒人層のハリス氏離れが進んでいたとの報道もあるが、選挙期間中の発言を聞くと、アメリカ第一主義を掲げており、貿易面、安全保障問題、地球温暖化対策等についても内向きな施策が進められることが予想される。日本を含め海外にも様々な影響を及ぼすことが考えられるため、今後も注視していきたい。本日も活発な議論をいただきたい。

#### ■資料の確認。

### 3 案件

- (1) 第3次甲斐市総合計画 基本計画案(基本目標1～2)について
- ・基本目標1について事務局より説明

#### (委員)

6ページの「未来への可能性を拓く学びとスポーツの推進」について、高齢者にとってはスポーツの推進が健康寿命の延伸や認知症予防にとって非常に大事であるので、今後も推進してほしいと思うが、高齢者のための健康教室は女性が多く男性が少ない。もう少し男性も参加しやすい環境づくりができないか。個人的に様々な教室に参加しているが、男性が少なく感じている。全体的な傾向なのかもしれないが、男性の参加を促進するための取組ができないものか。

#### (事務局)

男性も含めて参加しやすい教室等を市としても検討していきたい。

(委員)

週末に開催された文化祭も参加者の多くが女性だった。文化協会への新規加入者が少なく、人数が減少していることへの対策も含め、男性が参加しやすい機会をつくってほしい。

(事務局)

男性の参加率が少ないというご指摘については、男性のニーズの把握や参加しやすいメニューを検討しながら事業を進めていきたいと考えている。

- ・基本目標2について事務局より説明

(委員)

18ページの施策の方向性の「①婚活・結婚の支援」について、『～出会いの場の創出を継続する…』とあるが、出会いの場を設けることによるこれまでの成果は把握しているのか。

(事務局)

婚活イベントにおけるマッチング件数は把握しているが、実際に結婚まで進んだかについての追跡調査までは行っていない。

(委員)

可能であれば、追跡調査も行った方がいい。

(事務局)

これまでに、近隣自治体と合同での婚活イベントを何度か開催しており、先日も農業従事者の男性と県外の女性を対象としたイベントにおいて、甲斐市からの参加者でカップルが成立したが、その後の追跡は個人情報関係から難しいとは聞いている。市の事業であれば、確認できる範囲で進めていきたい。

(2) 甲斐市デジタル田園都市国家構想総合戦略素案について

- ・総合計画との関係性と総合戦略策定の趣旨について事務局より説明

(委員)

「甲斐市田園都市国家構想総合戦略」とあるが、甲斐市の計画であれば“国家構想”というタイトルは変えるべきではないか。

(事務局)

まだ素案の段階であるため、事務局としても「甲斐市版デジタル総合戦略」等のタイトルを含め検討しているため、審議会でのご意見も踏まえて決定していきたい。

(委員)

「デジタル田園都市国家構想」のタイトルは確かに気になるが、内閣府では「デジタル田園都市国家構想」の名前で交付金を交付しているため、対外的な説明の際には「デジタル田園都市国家構想」に基づく、という説明が必要なことは承知しておく必要があるのではないか。

- ・総合戦略素案について事務局より説明

(委員)

8ページの数値目標「従業者数(事業者単位)」には市外の人も含まれるのか。

(事務局)

経済センサスに基づき、市内の事業所に働いている方の人数を示している。

(委員)

採用については、人材は欲しいが集まらないことが、特に小規模事業者の悩みである。市外から採用しようと思ったときに、市内の図書館等で情報発信しているだけでは目標の達成は難しいように感じる。

11ページの「市内中小企業と学術研究機関やスタートアップ企業等とのマッチング」について、現状として大学と企業の距離が遠く、相談しづらいと聞くので、活用できる技術や事例に関する勉強会等の機会が必要だと感じる。

重点戦略3に関連して、放課後児童クラブに長期休み中に子供を預ける時のお弁当づくりがとても大変。共働き家庭では、有料でも食事の支援があると非常に助かり、働きやすい環境づくりにつながると思う。

(事務局)

中小企業対策については、市・商工会を含め様々な取組を行っている。総合戦略においても、若い人の就労支援として中小企業への支援を含めて記載をしている。

また、夏休みの昼食支援については、担当課にも要望として伝えさせていただく。

給食費について、本市では、一部食材費の補助をしつつも、基本的には保護者負担としている。一方で、学習支援として子供達の教材の補助を行っているので、差し引きすると実質的には給食費の無償化に近いものとなっている。

(委員)

個人的には無償化より、お金を払ってでも長期休み中のお弁当を支援してもらえるとありがたい。

(委員)

25 ページの「災害に強いまちづくりの推進」について、今年8月の集中豪雨の際、貢川の土手が決壊しかけたことにより、勸進橋が通行止めになるなど、大きな影響を受けた。今後も温暖化の影響により集中豪雨が懸念されるので、ドローンを活用した空中からの被害状況の記録を残すとともに、周辺住民の避難を促すためにも、被害状況を住民と共有し、危機感を高めて防災対策を進めていく必要がある。

(事務局)

集中豪雨は日本各地で発生しており、8月は貢川が被害を受け、現在勸進橋の整備を進めている。基本計画でも雨水対策の推進について取り上げているが、防災対策については着実に進めていきたい。

(委員)

15 ページの「イベント等における魅力情報の発信」について、「サービスエリアにおける特産品の展示販売…」とあるが、“サービスエリア”に限定する必要はないのではないかと。

(事務局)

先週末にも横浜でふるさと納税に関するイベントに参加し、甲斐市のPRを行っている。ご指摘のとおり、サービスエリアに限定するものではないため、修正させていただきます。

(3) 今後のスケジュールについて事務局より説明  
質疑なし。

#### 4. その他

・第6回審議会は12月11日(水)14時からを予定。

以上